

平成 31 年 3 月 15 日  
地震火山部

## 1922（大正 11）年の気象庁地震カタログの作成について

気象庁地震カタログに 1922(大正 11)年の震源を新たに追加します。

気象庁では、発生した地震の震源・震度等のデータを地震カタログとして作成しています。この地震カタログは、国内外の研究機関等による調査研究の基礎資料として、長期的な地震活動の分析等に活用されています。このカタログにおける過去の地震データについては、資料の一貫性を図るため、現在の震源計算手法を用いて順次再解析を進めています。

現在の地震カタログは、1923（大正 12）年以降の地震についてのみ作成していましたが、今般、1922（大正 11）年の地震データの再解析等が終了したことから、同年の震源等のデータを気象庁地震カタログに新たに追加します。新たに追加する地震の数は 159 です。

1922（大正 11）年の震源・震度等のデータを追加したカタログは、以下の URL から取得いただけます。

（震源データ）

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/hypo.html>

（震度データベース）

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>

問合せ先：地震火山部 地震予知情報課 担当 石垣  
電話 03-3212-8341（内線 4718） FAX 03-3212-2807